

# 地域おこし協力隊だより

現在、高梁市では8名の地域おこし協力隊員が活動しています。  
 今月は4名の隊員の活動についてご紹介します。

過去の記事はコチラ！



## 地域に笑顔を！高校生が大活躍！！



わたなべ かおり  
**渡邊香織** 岡山県高梁市出身

### 【ミッション】

- ・市内公立高校の魅力発信
- ・県外出身の高校生への支援・PR

高梁城南高校の  
 今をチェック→  
 (公式Instagram)



今後のイベントも  
 お見逃しなく！

11月24日の「親子ふれあい交流フェスタ」に市内の高校生たちが集結し、私も高梁城南高校のブースでお手伝いをしました。

高梁城南高校は、電気科・デザイン科・環境科学科の良さを活かし、音の鳴る「戦車射的」や「バルーン」、見応えある「作品展」で技術と感性を発揮。

高梁高校は「手作りおもちゃ」の的当て等で子どもたちを夢中にさせ、松山高校のブース周辺では、学校の枠を越えて高校生同士が笑顔で交流する姿も見られました。

個性豊かな高校が揃う高梁市だからこそ実現した連携と、温かいおもてなし。どのブースも来場者の笑顔で溢れ、生徒たちにとっても互いに刺激し合える貴重な機会となりました。

市内の高校生たちは、今後も地域のイベントに参加予定です。  
 ぜひ、元気な彼らに会いに来てくださいね！



## 授業支援！

市内の小学校を巡回して身体づくりプロジェクトを行うほか、毎月約4校の授業支援に入っています。今回は川上小学校での授業支援の活動についてお話しします。

月に1、2回の割合で、4時間目～給食～5時間目の授業支援をさせていただいています。体育の授業では、まず寒さに負けないよう鬼ごっこなどの準備運動で体を温めてから、サッカーを始めました。ゲームの中では子どもたちが積極的に動き、回数を重ねるごとにボールコントロールや動きがスムーズになっているのを感じました。

また、この日は高梁中学校から2名の生徒を職場体験でシャルおこ隊に受け入れている日でもあったので、実際に授業支援にも同伴してもらい、活動を体験してもらいました。協力隊活動について質問もしてくれたので、短い時間ではありましたが、さまざまな職業を知るきっかけとして、今後の経験に少しでも役立ててもらえればと思います。



のまち こゆき  
**野町香好** 高知県高知市出身

### 【ミッション】

吉備国際大学シャルム  
 教育に関する活動

シャルおこ隊・教育担当・  
 野町のInstagramです！  
 フォローよろしく  
 お願いします😊



®EDUCATION.TAKAHASHI

中学生からの質問  
 に答えてます👧👦





# 地域おこし協力隊だより

現在、高梁市では8名の地域おこし協力隊員が活動しています。  
 今月は4名の隊員の活動についてご紹介します。

過去の記事はコチラ！



ねもと りかこ  
**根本梨香子** 千葉県木更津市出身

【ミッション】

吉備国際大学シャルム  
 観光振興に関する活動

観光用の  
 Instagramフォロー  
 よろしくお願いします



## 渡り拍子に参加させていただきました！

11月3日に備中町平川で行われた「渡り拍子」に参加させていただきました。渡り拍子は、地域の皆さんが太鼓や掛け声を合わせながら集落を巡る伝統行事で、初めて体験する私にとって、とても新鮮で心に残る時間となりました。

当日は、太鼓のリズムに合わせて皆さんと声をかけ合いながら歩き、拍子を刻む楽しさや一体感を肌で感じることができました。また、地元の方々から拍子の意味や、この行事に込められた長年の想いを教えていただき、地域文化の奥深さに触れることができました。

さらに、今回特別に獅子舞の体験もさせていただきました。獅子の頭をかぶり、動きを覚えながら舞う中で、太鼓や掛け声との調和の大切さを実感しました。初めは少し緊張しましたが、皆さんにサポートしていただきながら楽しむことができ、笑顔あふれる貴重な時間となりました。

お昼にはさまざまなお話をする機会もあり、温かく迎えてくださったことが心から嬉しかったです。

今回の渡り拍子を通じて、地域の伝統行事の大切さや人と人とのつながりの尊さを改めて実感しました。今後も多くの方にその魅力を伝えていけたらと思います。



おの ともゆき  
**小野智行** 京都府京都市出身

【ミッション】

- ・地域の防災力を強化
- ・防災で地域の魅力化
- ・市民の自助をサポート

災害リスクを考える  
 リスのプレッパー君  
 のインスタ発信中▶



@PREPPER\_KUN



## お祭り・イベントから防災をもっと身近に



皆さん、こんにちは！最近、市内のお祭りや地域の行事で防災ブースを出す機会が少しずつ増えてきました。防災というと「難しそう」と感じる方も多いかもしれませんが、まずは気軽に立ち寄っていただける場になればと思い、どなたでも参加しやすい体験を用意しています。

ブースでは、普段からカバンに入れて持ち歩ける「防災ポーチ」づくりや、パラシュートのひもを編んでつくるパラコードアクセサリづくりなどを行っています。子どもも大人も手を動かしながら防災の話ができ、「これなら少しずつ備えていけそうだね」といった声をいただくこともあります。

こうした活動を続けているのは、防災を“特別な準備”ではなく、ふだんの暮らしの延長としてとらえていただきたいからです。大きなことをしなくても、防災ポーチを一つ用意してみる、家族で避難先の話をするなど、小さな一歩から備えは始まります。そのきっかけづくりに、防災ブースが役立てばうれしく思います。

防災ブースは、地域のイベントなどに出張することができます。「うちの地区でもやってほしい」「体験してみたい」という方は、どうぞお気軽にお声かけください。

これからも、地域の皆さんと一緒に、無理なく続けられる身近な備えを広げていきたいと思っています。

